

富津市の子育て支援を考えよう！ アンケート結果 抜粋意見

① 利用者支援制度

- ・ 情報を行政側から積極的に提供することは必要です。子どもが小さいうちは特に自分でいろいろ調べる（必要なサービスや手続きなど）ことが意外と大変です。
- ・ それぞれの保育所・幼稚園を比較できる資料があれば便利

② 地域子育て支援拠点事業

- ・ 周りに同年代の子どももいなかったし遊ばせられる公園も無く、利用してとても助かった。
- ・ 同年代のママや専門家の方に相談したり、ふれあう場は必要だと思います。
- ・ 社会生活の中で孤立しがちな母親たちの交流の場としても、子どもを安全に安心して遊ばせることができる場所づくりは必要だと思います。

③ 妊婦健康診査

- ・ 費用を助成してもらい安心して健康診査を受けられる。

④ 乳児家庭全戸訪問事業

- ・ 産後不安を抱えている方には必要になると思う。また、虐待や育児環境を知ることにもつながると思う。
- ・ やってもらって凄く良かった。上の子のフォローの仕方や二ヶ月の赤ちゃんとかかわってきたことをねぎらってもらえて、また頑張ろうと思えた。

⑤ 養育支援訪問事業・子どもを守る地域のネットワーク機能強化事業

- ・ 虐待防止対策のひとつとして必要だと思う。

⑥ 子育て短期支援事業

- ・ 実施状況は無くても、他市にも紹介できる体制は整えていた方がよいと思う。片親で頼るところが無い人は、親が怪我や病気になってしまったときにすごく助かると思う。
- ・ どこかの保育所とかねてみてはどうか、当番当直のようなかたち…
- ・ ニーズが無いのならば、必要性の高いところから優先させて欲しい。

⑦ 子育て援助活動支援事業（ファミリーサポートセンター事業）

- ・ 児童の預かりだけでなく、家族同士のつながりがもてそうだから。
- ・ 公的なものとしてあると頼れる。
- ・ 自分が預かるとなると不安がある。

⑧ 一時預かり事業

- ・ 一ヶ月前に手続きが必要など今のままでは利用しづらいです。急な病気のときなども預けられる仕組みを考えなければいけないと思います。
- ・ 保護者の心理的不安を軽減できる。

⑨ 延長保育事業

- ・ 働いていたら通常保育時間だけでは仕事に影響する。安心して働くためには絶対必要。
- ・ 延長が子どもの心理的不安にならないといいなあ…

⑩ 病児保育事業

- ・ 以前住んでいたところ（市原）では、病院がやっていて常に登録しておいた。実際利用する機会は無かったが、とても安心した。でも、市内の小児科（に関わらず）病院施設自体が少ないのが地域の悩みどころだと思う。
- ・ 病気の子どもの預けることに不安はありますが、過程によってはニーズがあると思う。結局は職場の理解が必要だと思う。
- ・ 子どもが病気になったとき親がすんなり休みをとれる環境になるといいなと思います。病児保育事業が一般的になったら、子どもが病気の際はそこに預けて仕事に行くのが良いとされてしまうのか…

⑪ 放課後児童健全育成事業（放課後児童クラブ）

- ・ 働くお母さんも増えているし、両親も働いている可能性があるから。
- ・ 小学生だけで留守番させるのはやはり不安、事件もあるので。
- ・ 我が家は祖父母宅が近くにあり常に必要ではないが、一日だけ預かってくれるようになると、祖父母に預けられないときに利用したい。
- ・ 学童での一時預かりを利用したいです。

⑫ 実費徴収に係る補足給付を行う事業

- ・ 園毎で違ってくるので公費を使わなくても良いと思う。
- ・ 義務教育では必要だと思うが、未就学児には…？保育料も収入によって考慮されているんですね。

⑬ 多様な主体が本制度に参入することを促進するための事業

- ・ ニーズが少なく市で対応するのが難しい場合、民間業者が参入しやすく整えていけばそちらの対応が期待できるのではないかな。
- ・ 新たなサービスや関心を集め、地域での子育ての質・保育士の質を高めていくにはあったほうが良いと思う。

アンケート結果（全体50）

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬
必要	26	42	45	39	42	23	29	47	39	37	48	13	14
不必要	5	1	0	2	0	3	1	0	2	3	0	6	10
どちらでも	15	5	3	9	4	20	16	3	6	8	1	24	21
わからない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	3	0
無記入	4	2	2	0	4	4	4	0	3	1	1	4	5

～～自由記載～～ （抜粋です）

<富津地区>

・病児保育のかわりに、ベビーシッター派遣のようなものがあつたらいいかなあとと思います。前もって市に登録してもらって(看護師や保育士さんに)その時に行ける人を探してくれて、コーディネーターしてくれたりしたら、いいなあと。1対1なので、じっくり見てもらえる安心感と、密室なので虐待などの危険性も含んでいますが、そこらへんは信頼を重ねていくしかないと思います。これはしてほしいという観点ではなく、そんなふうに働けたらいいなあとという思いで書かせてもらいました。

・私にとって支援センターに行けた事で、育児ノイローゼにもならず、リフレッシュできて良かったです。やはりほかのお母さん達との交流できる場は必要だと思います。

<大佐和地区>

・老人介護サービスの子育て版を考えると、買い物

や洗濯、料理、お掃除のサービスなどがあるといいなと思う。老人にはあるサービスが、子育て中の親子にもあっていいと思う。利用価値はある。

・シングルマザーやシングルファザーの方に対しての 今まで経験してきた方の体験談を話してくれる場があるとこれから先に起こりうる事を事前に聞いておくだけでも対処の仕方があると思う。

・出身小学校(札幌)の目の前に児童館があり、大体どこの校区にもあつたような気がします。住んでいる地区では、児童館どころか学童自体がありません。実施している所に行けば違う校区の子どもと仲良くできるかもしれません。でもそんな単純に割りきれない問題ではなく、放課後同じ小学校の友達と遊べないというのは、子供にとってはものすごく大きな壁のようにも感じます。ぜひ早急に検討、対応していただければと思います。

・いつでも(曜日、時間関係なく)利用できる子育て支援センターがあるといいです。近所に子供がいないので公園に行っても友達と遊べません。

・富津市は他市と比べて マタニティーの時の支援(沐浴教室等)がなく、妊婦の時 不安でした。

・地域ならではの悩み、子のお友達が少ないため、学校以外で友達と遊ぶきっかけや場所が少ないです。気軽に放課後遊べない。友達との遊びはとても大切だと思います。学校は授業のカリキュラムが詰まっています。子供が気軽に集まれる遊び場があればいいな。

・家庭で子供を育てていますが、もっと地域全体で育てようという環境になってほしい。もうひとつのおうちは、そういった良い環境でした。

・1～3年ゆつくり育児休暇をとれるお母さん、出産後すぐ仕事復帰しなくてはいけないお母さんと両面の人がいる中、様々な支援は予算が厳しいでしょうがあつた方が良くと思います。内容については、各保育所・園にて子育て支援会議を設け、そこに行政職員と一緒に話をする。実際に子育て中の人に聞いた方がいいと思います。

・小学校の子供が学校が終わってから お友達と安心して遊べる公園や広場、雨の日でも遊べるような施設がほしいです。そういった場所でおじいさん、おばあさんと一緒に遊んだり、昔の遊びを覚えてもらえるような仕組みもあるとうれしいです。

・親子で気軽に遊べるスペースが少ないので、君津市の方に行ってしまうことが多い。できるなら富津市で遊びたいと思ってます。親子で参加出来るイベントなど 増やしてほしいです。

・富津市の支援センターの情報がわかりにくい。もうひとつのお家、おひさま広場、青堀保育園…それぞれ別に情報を集めないといけない。市役所や公民館のどこに予定表があるのかわからない。「子育て情報コーナー」みたく看板があり、それぞれのパンフや子育てに関してのものがまとまっているものがあるといいのに。場所も市役所や公民館の入口にあってほしい。そもそも1番最初に知ることが難しい。赤ちゃん教室(市役所での4ヶ月、7ヶ月、1歳くらいに集まる時)に説明したり、パンフを配ったり、今後の予定表がどこに置いてあるのか教えてもらえたら良かったと思う。

・公民館の図書館が子供と利用しづらい。

中央公民館…絵本が子どもの目線のより上にあったり、下にダンボールに入っていたり、棚に手が届きにくい。イスがなく、子供に読み聞かせできない。

新井の公民館…大人の勉強コーナーがあり、その人達に気がつかって、子供が「この本よんで」と持ってきても読んであげられる雰囲気がない。勉強部屋を隣の部屋にするとかはできないのか。

・保育園、幼稚園に入れる前に、説明会みたいなものはないのか？親が集まってるところに、市内の保育園、幼稚園の人が来て、それぞれの特徴を説明するなど。私は仕事をしているので、もう保育園しかない！と思っていたが、幼稚園の役割なども最近知って、後から勉強になったことが多々ある。

<天羽地区>

・学童がないのは本当に困っています。援助が手厚いのが、産後～3歳ばかり。実は帰宅時間がバラバラ、早い、長期休みのある小中学生の行き場がないのです。

・ライフスタイルの変化で祖父母も育児に参加する事が出来なくなってきていて(祖父母が断るということ)、子供の世話が両親に全てかかってしまい とても負担が大きい。

・天羽地区に学童がないのが困ります！働かなくてはならないのに…峯上公民館の利用はできないのか？せっかく施設があるのにもったいない！！(同様な意見は他にもあり)

・送迎しないと、お友達と遊べない環境の中、親が働くことで、子供が遊ぶ機会が失われるのはおかしいと思います。

・放課後児童クラブのような事業は充実させてほしいです。どこの家庭でも共働きや祖父母も働いている…など増えていて、昔と比べると 確実に家庭環境は変わっていると思います。

・市役所にもっと直接 意見が届けられる部署があるが欲しいです。子供が小学生にあがったり、高学年になった時などに、昔の1歳児検診のような形で、ママ達が集まって意見交換するとか…

・市役所に意見して、きちんと返信かほしい。メールでも手紙でも 一方通行になってしまっているの。

<提案>

・学年の帰宅時間に通学路に全く人がなくて心配です。建物はあっても人気はありません。夕方よりも午後2時頃の方が閑散としています。下校時の事件が多い今、小さい子供が歩いてくるにはあまりにも危険です。他市では午後2時や2時半に見守り放送(子供の声で放送する市や犬の散歩を促す市もある)を流すところも多数あります。市全体で帰宅時の見守りを意識することで不審者への対策になると思います。検討をよろしくお願いします。

今ある子育て支援、これからも続くであろう子育て支援の中で、妊婦の受給券、2ヶ月訪問、3歳までの教室、とその年齢までは具体的な何かしらの支援がありますが、実際子育てはまだまだ続くもの。幼稚園、保育園時代の悩み、小学生へあがる時の悩みなど…特に第1子の時やある程度子供が成長してから富津に引っ越してきた場合、どこで親同士が繋がりがあえるのか…出会いの場が少ない状況です。(学校ではなかなか親同士が顔を合わせることがないし)定期的な親の集まりや年代別の子育てのテーマなどをもうけた話せる場などを、作るのはどうでしょうか。親同士がつながりあい、今向かい合っている問題を共有することで、本当に必要な支援が見えてくるのではないのでしょうか。

放課後児童クラブの問題も必要な人には、本当に必要です。土地柄、祖父母が居る状況もわかりますが、全ての人が頼れる訳でもないですし、子ども同士を繋げる場としての利用方法もあると思います。維持費の問題(少人数の学童は厳しい)、指導員の確保など問題は多々あります。学童のあり方を含め、富津市にあったものを作れないでしょうか。学童利用の少ない地域は、何校か合同で運営するなど、少ない人数の子供で遊ぶ事が子供に負担になることもあります。合同だと、学校から学童への送迎が問題になりますが、そこはサポート体制をつくる。子供が安心安全だけでなく、有意義な時間が過ごせる場を作ってあげたいです。

図書館に対する要望が多々みられるなか、富津市も移動図書や公民館や市民会館の中に小さいながらも図書室があるので、その図書室の存在をもっとアピールしたり、せっかくだと本があるのにダンボールに入っていて読みにくかったり、子供も過ごしやすい環境を(例えば子供タイムを設けて読み聞かせしやすくする等)工夫次第で、今ある財産を活用できるのではないかと。人手が必要なのであれば、シニア世代や子連れママさんの本整理ボランティアを募ってみるのはいかがでしょうか。

「子育てをするなら富津市！！」といわれるように、これからも子育て世代の意見を集め、その声を届けたいと思います。

富津市の子育てを考える会
富井 碧
井上 久吏子